



LDHのライブエンタテインメント、完全復活へ

EXILE、三代目 J SOUL BROTHERS (以下、三代目) らが所属するLDHが大名そのの12月31日、有料配信ライブ [LIVE × ONLINE COUNTDOWN2021 ▶ 2022] を開催した。恒例になりつつあるカウントダウンライブで、EXILE、三代目を筆頭に、THE RAMPAGE from EXILE TRIBE、FANTASTICS from EXILE TRIBE、BALLISTIK BOYZ from EXILE TRIBEのJr.EXILE 世代のグループ、注目のガールズユニットのiScream、次世代グループのPSYCHIC FEVERがライブパフォーマンス。さらにHappinessも加わり、画面の向こう側のファンとともに2022年を迎えた。「必ず明るいうちにしていきたい」と、「LDHのライブエンタテインメント完全復活」を掲げ、EXILE、そしてEXILE TRIBEらが2022年をスタートした。

約4時間にわたるカウントダウンコンサート。オープニングアクトがステージを温め、EXILE TRIBEを束ねる長のEXILEが登場し「RED PHOENIX」で開幕した。EXILE SHOKICHIのドラムが響き、NESMITHのギターが鳴る。そして、決意の表情のメンバーが浮かび上がった。この曲に込めたのは不屈の精神。コロナ禍であらゆるライブエンタテインメントが延期や中止・規模縮小を余儀なくされるなかで、チャレンジし続けるEXILEやEXILE TRIBEは何度でも飛び立とうとする不死鳥だ。

三代目、THE RAMPAGE、FANTASTICS、そしてBALLISTIK BOYZらが渾身のパフォーマンスで追い打ちをかける。なかでもコメント欄をにぎわせたのが、Jr.EXILE 世代が披露したEXILE楽曲のカバーだ。2021年の12月に〈EXILE TRIBUTE〉プロジェクトとしてそれぞれのグループでEXILEの楽曲を4曲ずつカバー。パフォーマンスを通して、それぞれがEXILEのどの一面を強く受け継いでいるのかを体感できた。紅白歌合戦出演のためライブには不参加だったGENERATIONSがカバーした「SUPER SHINE」をEXILE



が自らパフォーマンスし、脈々と連なるEXILEの遺伝子を感じさせた。

2021年はEXILE一族でドームに立った「EXILE TRIBE LIVE TOUR 2021 "RISING SUN TO THE WORLD"」で復活への一歩を踏み出した。

EXILE AKIRAは、「ファンのみなさんに支えられ応援していただいて乗り越えることができました。EXILE TRIBE一同、感謝の気持ちをエンタテインメントに変えて返していきたい」とスピーチ。「必ず明るいうちにしていきたいね」と、EXILE TAKAHIRO。「安心して会場に来ていただけるよう気を引き締めて頑張っていきたい。僕らも最高のエンタテインメント、音楽を準備してお待ちしたい」と、LDHのライブエンタテインメントの完全復活を誓った。



ライブ完全復活の先陣は EXILE！

EXILE がデビュー 20 周年を記念したアリーナツアー「EXILE LIVE TOUR 2021 "RED PHOENIX"」を 2 月からスタートする。2 月 26 日のサンドーム福井を皮切りに全国 7 都市 14 公演。EXILE の単独ツアーは 2020 年のドームツアー以来となる 2 年ぶり、アリーナツアーとしては 2009 年以来となる。

EXILE LIVE TOUR 2021 "RED PHOENIX"

福井・サンドーム福井
宮城・宮城セキスイハイムスーパーアリーナ
埼玉・さいたまスーパーアリーナ
新潟・朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
広島・広島グリーンアリーナ
大阪・大阪城ホール
愛知・名古屋日本ガイシホール

① 2 月 26 日 (土) ② 2 月 27 日 (日)
③ 3 月 5 日 (土) ④ 3 月 6 日 (日)
⑤ 3 月 15 日 (火) ⑥ 3 月 16 日 (水)
⑦ 3 月 20 日 (日) ⑧ 3 月 21 日 (月・祝)
⑨ 4 月 16 日 (土) ⑩ 4 月 17 日 (日)
⑪ 5 月 10 日 (火) ⑫ 5 月 11 日 (水)
⑬ 5 月 17 日 (火) ⑭ 5 月 18 日 (木)

①③④は 17 時 30 分開場／18 時 30 分開演、②は 15 時 30 分開場／16 時 30 分開演、③⑦⑨は 16 時 30 分開場／17 時 30 分開演、④⑥⑩は 14 時開場／15 時開演、⑤⑧⑪⑫までは 17 時開場／18 時 30 分開演
【料金】全席指定 1 万 1000 円 (チケット代 1 万円+税)

EXILE SHOKICHI INTERVIEW

EXILEは、変化しながら進化してきた。 変化がEXILEの表現方法のひとつなら 『PHOENIX』もEXILEらしい作品だと思う。

EXILE が最新アルバム『PHOENIX』を 1 月 1 日にリリースした。前作から約 3 年ぶりとなる本作は、14 人の新体制となつては初めてのアルバム、そしてコロナ禍で生まれた最初のアルバムだ。感染状況によって多大な影響を受けてきた領域のひとつにして最大といっても過言ではないエンタテインメント分野のど真ん中で、悩み、苦しみ、それでも不屈の精神で立ち上がった不死鳥 (PHOENIX) = EXILE。彼らがいま、届けたい音は？ そしてエンタテインメントは？ EXILE SHOKICHI に聞く。

New Album『PHOENIX』発売中！

オリジナルフォトブックつきの初回生産限定盤【CD+DVD（スマブラ対応）】、【CD+Blu-ray Disc（スマブラ対応）】それぞれ 9350 円、【CD+DVD（スマブラ対応）】、【CD+Blu-ray Disc（スマブラ対応）】それぞれ 6050 円、【CD（スマブラ対応）】3300 円 ※すべて税込
EXILE オフィシャルサイト：https://exile.jp/



——現体制になって最初のアルバム「PHOENIX」がリリースされました。どんな作品に仕上がったと感じていますか？

……なんか、EXILE って変わったなって思いますね。EXILE はこの 20 年のあいだ、変化しながら進化してきたところがあります。例えば、二代目 J SOUL BROTHERS のメンバーが EXILE の新メンバーとして加わりましたが、あの時もものすごい変化でした。そうしたことが EXILE というエンタテインメントのひとつの表現方法になっているんじゃないかと思えますし、それが EXILE スタイルなんだと考え

ると、本作もやはり“EXILE らしい”作品に仕上がったのかもしれない。——アルバムにおける大きな変化といえば、やはり制作体制の変化ですよね。そうですね。EXILE の楽曲の制作については、ATSUSHI さんが中心となって進められてきました。その大きな存在が現場にいなかったわけですから。今作は HIRO さんと EXILE メンバーみんなで創り上げました。変わらないために変わらなきゃいけないことってあります。僕らはそこに全力を投じました。

——収録曲を見ると、TAKAHIRO さん、NESMITH さん、白濱亜嵐さん、関口メンディーさんといったメンバーの名前がクレジットに並んでいます。SHOKICHI さんの名前も多いですね。EXILE が新体制になって初、そしてコロナ禍になって最初のアルバムですから、

気合も入ったし、僕もいろいろな曲をブレゼンさせてもらいました。それでも、このアルバムは、みんなで作った感覚です。僕の作った曲もパフォーマーは今こういう楽曲をやりたいんじゃないかって想像して作っているんです。メンバーをずっと見ていると分かるんですよ、今こういうバイブスだなとか。

——先ほど、変わらないため変わらなければならないという話がありましたが、その一方で、EXILE として守らなければいけない部分もあるのでは？

今回はそれを全部取っ払った感じなんです。すでに発表済の楽曲も含めて、以前だったら「EXILE っぽくない」って判断しそうな曲であっても、「いや、新しい EXILE なんだからやってもいいでしょう」って。そういう思考チェンジを、僕を含め、みんなしたんじゃないかな。だから僕が作った楽曲にしても、かなり自由で作っています。何かに縛られたり制御することなく自由自在に動ける EXILE の魅力を伝えたい、そう思いました。

——アルバムリリースの計画はコロナ以前からあったと思いますが、その時に考えていた作品とこうして出来上がったもの。想像するに、別物ですね。

コロナがすべてを変えましたからね。僕らもいろいろなことをコロナに邪魔されちゃって、いろんなことを考えました。でもやっぱりミュージシャンとして僕らが音楽の可能性を信じなきゃいけないと思い

ましたし、それを信じて音楽作りをリスタートしました。アルバムのタイトル「PHOENIX」にも、そうした意味や思いが込められています。

——収録曲のなかで最初に発表されたのは「RED PHOENIX」でしたが、この曲がアルバム制作のドライブになったのでしょうか？

「RED PHOENIX」はシンボリックなものになっていったと思います。新体制一発目、コロナ禍にありながらライブエンタテインメントが少しずつ動き出したなかでの一発目でしたから、不屈の根性で危機的状況を乗り越えるぞじゃないけど、そういう強い思いが込められています。こういう曲だったら、いろいろなネガティブをポジティブに変えていけると思って、自分の中で鳴った音を形にしてプレゼンしました。

——ほかの収録曲が「RED PHOENIX」以降に作られたものということになると、アルバムを制作していく上で、実はレアケースではないですか？

そうかもしれないですね。曲はずっと作り続けているので、あらかじめ作ってあったものって存在しています。でもそれが合わないというか、新しく作る以外なかったんです。「RED PHOENIX」ができて、シングル曲や TAKAHIRO 君が制作してくれた曲が入ってきて、少しずつ形が見えてきた。アルバムの全景が見えたのって本当に最近です。

——今作の制作のなかで大変だったとこ

ろってどんなところですか？

うーん、歌割りは大変だったかなあ。みんなキーが違うし、アプローチの仕方も違いますから。それもまた、みんなで考えました。ただそれは大変だ、難しいってことではなくて、その違いが楽曲に最大限に生かされています。

——「新しい EXILE、ここに在り」というメッセージがガンガン伝わってくるアルバムになっていると思います。さて、2022 年は、EXILE にとってどんな年になりそうですか？

昨年は、多少状況が良くなったように見えても、やっぱり耐え忍びながら、音楽の存在意義を考えながらの大変な一年でした。……そろそろみんな幸せになっていいんじゃないかなって思っています。笑ったり、涙流したりしながら、ライブができる日を心から待ち望んでいます。

——20 周年ツアーも決定しました。

ツアーは、みんなへの感謝の旅です。みなさんに来て、思いを伝えて。20 周年のありがたさや重みを感じながら、EXILE を未来につないでいけるようなライブに！と考えています。まだ、練っているところですが、アルバム「PHOENIX」の収録曲はもちろん、昔の曲にもトライしながら、EXILE の歴史と未来を楽しんでもらうような構成になるんじゃないでしょうか。

——EXILE の存在の大きさを改めて知る 1 年になりそうです。（本紙・酒井紫野）

※ウェブサイトにもロングバージョンを公開中

LDH 史上最大規模のオーディション『iCON Z』進行中！EXILE AKIRA「逸材の宝庫です」

LDH 史上最大規模となるオーディション「iCON Z ～Dreams For Children～」が進行中だ。オーディションは、EXILE TRIBE の新グループと男性ソロアーティストからなる男性部門、女性グループ部門からなり、男性部門のプロデューサーを EXILE AKIRA と EXILE SHOKICHI が、女性グループ部門のプロデューサーを登坂広臣が務めている。

昨年 12 月に都内で行われた記者発表では、3 次審査が終了したことを報告。それとともに、最終審査を今年 5 月に日本武道館で行うことも発表した。

EXILE AKIRA は「これまでにない逸材の宝庫です。クオリティ、表現力、華、将来性というところで、素晴らしい可能性に満ちあふれた参加者であふれています」と話し、「僕たちにも可能性を与えてくれるオーディション。新境地に行けるのではないかとワクワクしています」と話した。

オーディションは、ボーカル、ラップ、ダンスの 3 部門で行われ、中学 1 年生から 25 歳までの男女 4 万 8000 人がエントリー。3 次審査を突破した男女 60 名がグループ審査に進み、最終審査を目指す。EXILE SHOKICHI は「アーティストと

して、プロデューサーとしてというよりは、いち音楽ファンとして日本の音楽って明るくなっていくという確信めいた喜びがありました」とコメント。

Jr.EXILE 世代のグループがぐんぐんと成長、「iCON Z」でも新たな才能を発掘し、彼らの夢を応援していく。そのなかで EXILE TRIBE の長である EXILE がどうあるか、どんな姿を見せていくのかは重要だ。

本紙とのインタビューで、SHOKICHI は「EXILE は LDH のシンボル」だとし、「シンボルとして発するメッセージ、生き様というか、そういうものを、後輩たちにも見



せたいですね。いい影響を与え続けられたいと思います」と話した。

今後の「iCON Z」の展開からも目が離せない！